



学校だより6月号

つなぐ



その行動は正しいですか？

～公共の場での行動を見直す～

5月も下旬というのに、気温がいきなり30℃近くまで上がる一方、20℃にも届かない日がありました。「今年の夏はどうなるのだろう。」と言っていた矢先でしたから、激しい寒暖差に体が悲鳴をあげています。体調管理には気をつけたいものです。

ところで、5月23日（土）ですが、学校宛てに2つのうれしいメールが届きました。その内容はいつでも駅や列車内で本校生に親切にしてください、お礼の言葉を伝えていただきたいというものでした。今回感謝の気持ちのお言葉をいただいたことにたいへんありがたく、また本校生の勇氣ある立派な行動に対して讃えてあげたいと思ううれしい出来事でした。そこで高校生や中学生に限らず、皆さんに私から問いかけたいことがあります。公共の場におけるルールやマナー、エチケットをどのように考えていますか？電車やバスという狭い空間の中で大きな声で会話をしていれば周囲はどのように感じるでしょうか。歩道を道いっぱいになり友人同士で大きな声で話をしながら向かう光景。一見すると青春だなと思われる光景も多くの方が利用している状況にあった場合はどのようにすればよいでしょうか。電車内の光景。荷物はどこに置きますか。その荷物は他人に迷惑をかけていませんか。優先席はどうしていますか。自転車は軽車両。歩いている人の気持ちを考えて行動していますか。あげればキリがありませんが、たまに私は人の行動を見ていると公共の場であるという意識と理解が足りないなと残念に思う場面に遭遇することがあります。その行動は相手の人から見るとどのように感じるか考えていないのか。また個々にはできたとしても集団になるとできなくなる行動がある。これも問題ですね。みんなが気持ちよく生活するために自分さえ良ければいいという考え方を捨てたいものです。そしてゆとりある心を持つことは相手への気づかいができる。これは大人だからできるものではありません。一人ひとりの意識の問題です。高校生や中学生の皆さんには、今のうちに社会性を身につけ、みんなが使う公共の場では周囲への配慮を忘れないよう心がけてください。

いよいよ梅雨の時期に入ります。日本の気候の特色の一つであり、農作物の実りのためにも必要な季節であり、夏に向けて水不足を解消するためにも重要な時期となります。一方で近年の雨はゲリラ豪雨として滝のような大雨となることも多くあります。天気予報を見ていると日本列島に向かってくる可能性がある台風が発生したようです。台風などの影響による暴風雨によって休校とする場合、学校からの緊急情報はClassiを使用し連絡いたします。ホームページ等への掲載も行いますが、生徒の皆さん、また保護者の皆様も本校からの緊急情報はClassiで確実に確認できるようにしてください。なお、天候はご自宅周辺の状況と学校周辺地域の状況は異なる場合がございます。その場合は各ご家庭で判断いただき、無理な登校は避けるようお願いいたします。

6月のスタートにあたり、学校生活に慣れたからこそ、気をつけたいことがあります。「これでいいや。」とは思わず、一歩立ち止まり、「この行動でいいよね。」と心で確認しながら落ち着きある行動を心がけてください。また相手への思いやりの心があるかないかは出て来る言葉でわかります。言葉は時に他人の心を突き刺す強い言葉となる場合があります。言葉づかいには十分気をつけましょう。